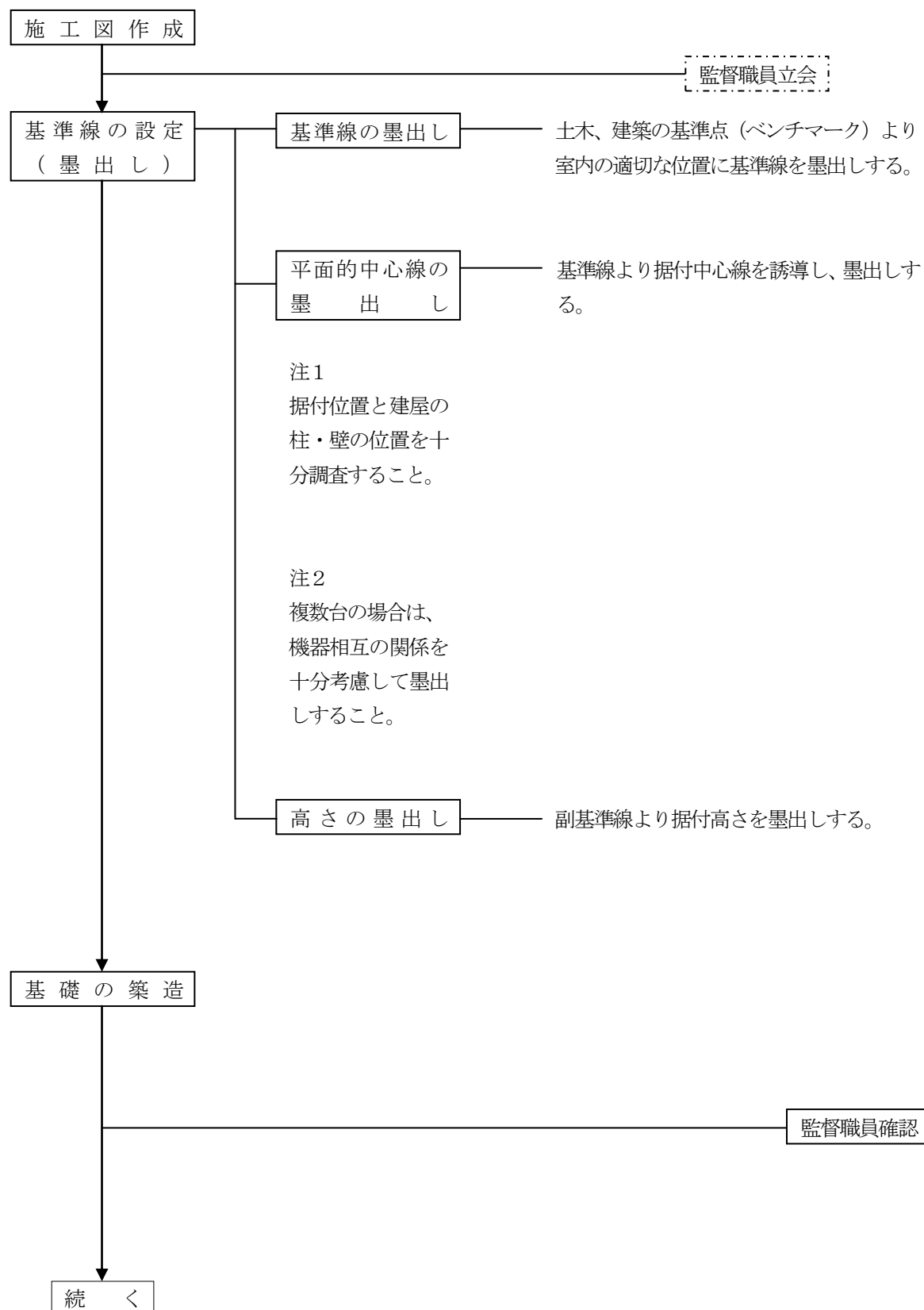


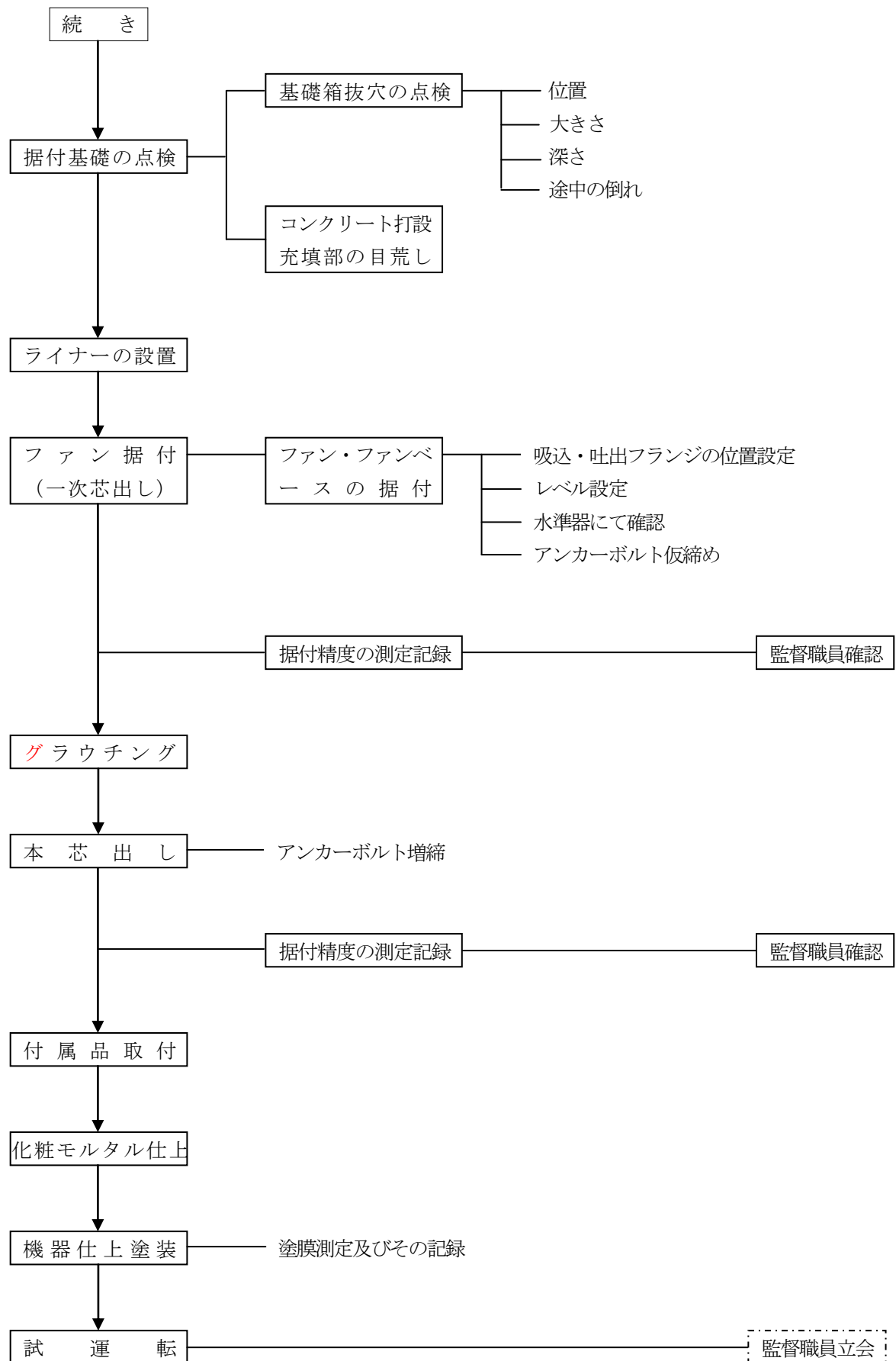
2. 16 共通補機

(4) ファン

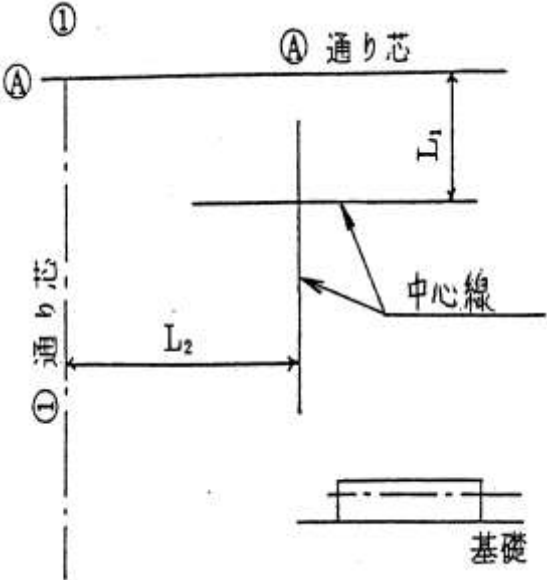
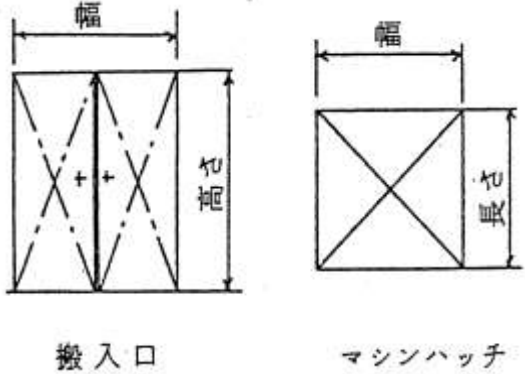
① 据付手順

(ア) ファン据付フローチャート

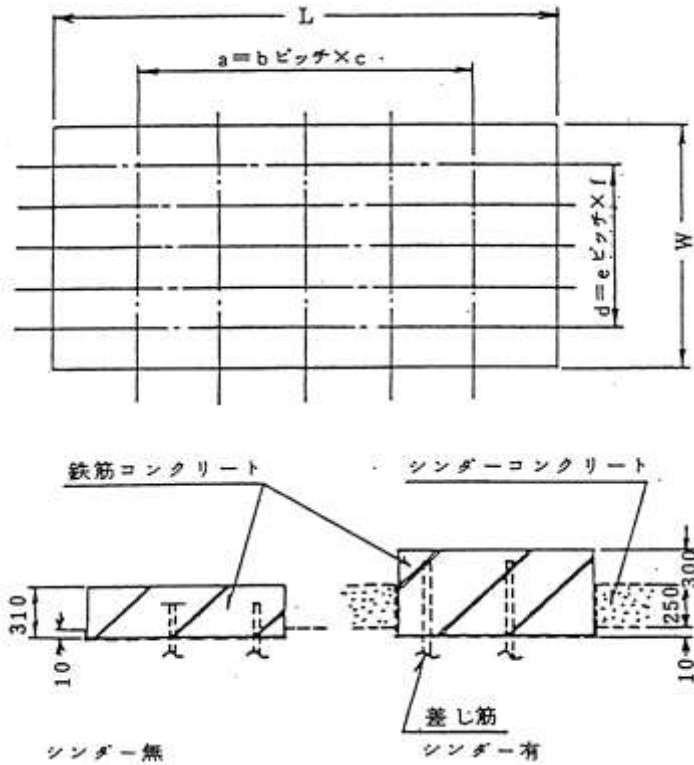




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
据付面の基準線及び基準点の確認	据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）から図面寸法及び現地状況により機器の軸芯を通る中心線を決定し、基準面に墨出しをする。 この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。	
搬入口の実測	建屋への搬入口の位置確認及び幅、高さの寸法を実施する。 建屋内搬入孔（マシンハッチ）についても寸法を実測する。	
(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。		

③ 据付標準基礎図



寸法(mm) 風量(m³/min)	L	W	a	b	c (t° pitch)	d	e	f (t° pitch)
50	2300	2000	2100	300	10	1800	300	8
100	2800	2600	2600	300	12	2400	300	10
200								
300	4200	4700	4000	300	18	4500	300	20
400								
500	6700	5400	6500	300	29	5300	300	24

設計条件・仕様	特記事項 1.鉄筋コンクリートは、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。 2.差筋の仕様は建設 躯体に合致すること。 3. 防水有の場合は、 建築と協議のこと。	施工注意事項 (注記)	図面名称	フ ァ ン 据 付 標 準 基 礎 図
			図面番号	

④ 試験・試運転

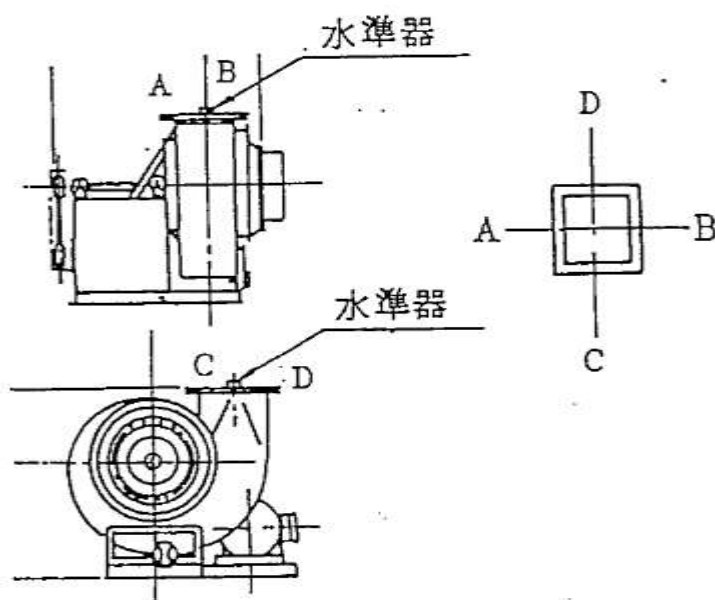
種 別	試 験 内 容		判定方法及び基準	記録事項	判定	摘 要
	運 転 準 備	絶 縁 抵 抗 測 定	低圧電動機はケーブルも含めた絶縁抵抗が0.2MΩ以上であること。 但し、高圧電動機については特に規定しないが、1MΩ以上であることが望ましい。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による。
		油 脂 類 装 填	潤滑油、グリース等の給油及び給油状態を確認すること。			
	運 転 確 認	単 体 チ ェ ッ ク	起動、運転動作、異常振動、異常音、異常発熱の有無、電流値を確認			
	性 能 確 認	電 圧	定格電圧の±10%以内であること。			
		電 流	定格電流値以下であること。			
	組 合 せ 試 験	自動運転時の他機との動作	連動シーケンスの確認。			
		中央・現場盤の作動表示	運転操作表示、警報の確認			

⑤ 施工記録

施工管理記録

ファン水平度測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	



単位 1/100 mm/m

水準器による測定方向	
A - B	C - D

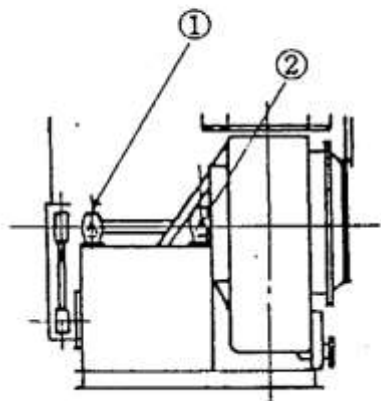
許容値 mm(1 m当り)以内

ファン振動測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	

測定位置 ① ファン軸受(ベルト側)

② ファン軸受(ファン側)



全振幅 単位1/1000mm

測定点 方向	①	②
軸 方 向		
直 角 方 向		
上 下 方 向		

測定計器

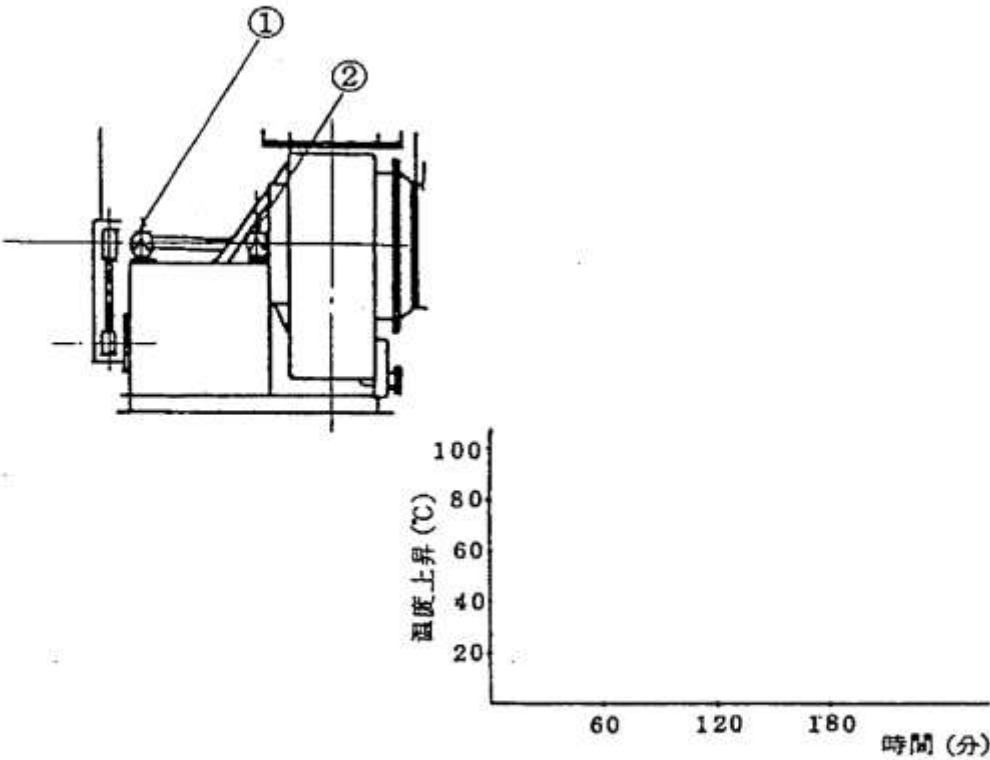
メーカ名	仕様内容

許容値 _____

ファン軸受温度測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	

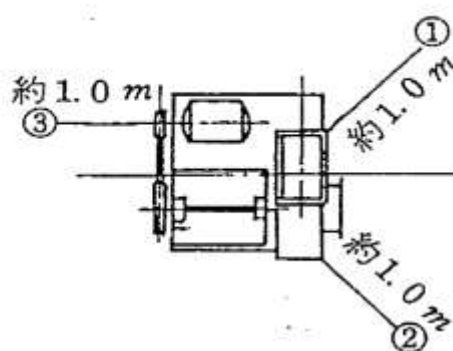
測定位置 ① ファン軸受(ベルト側)
 ② ファン軸受(ファン側)
 大気温度



許容値

ファン騒音測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	

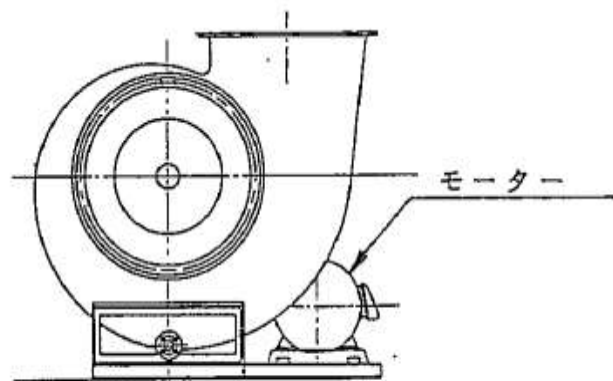
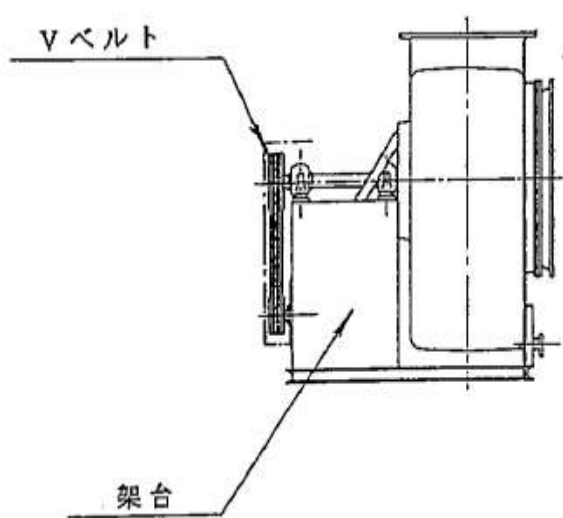


測定箇所	dB(A)
①	
②	
③	
暗 騒 音	

測定計器

メーカ名	仕様内容

許容値 _____



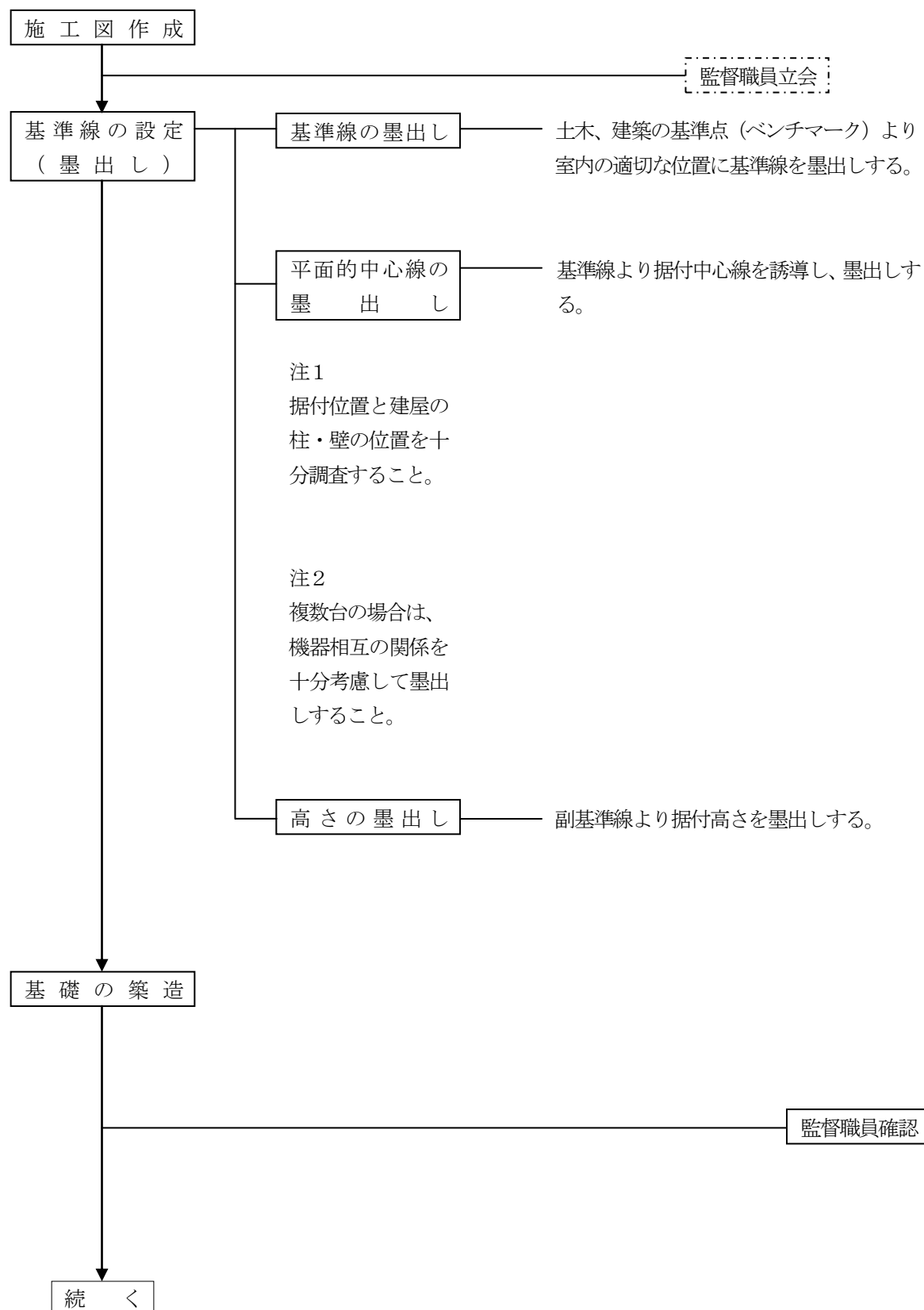
ファン

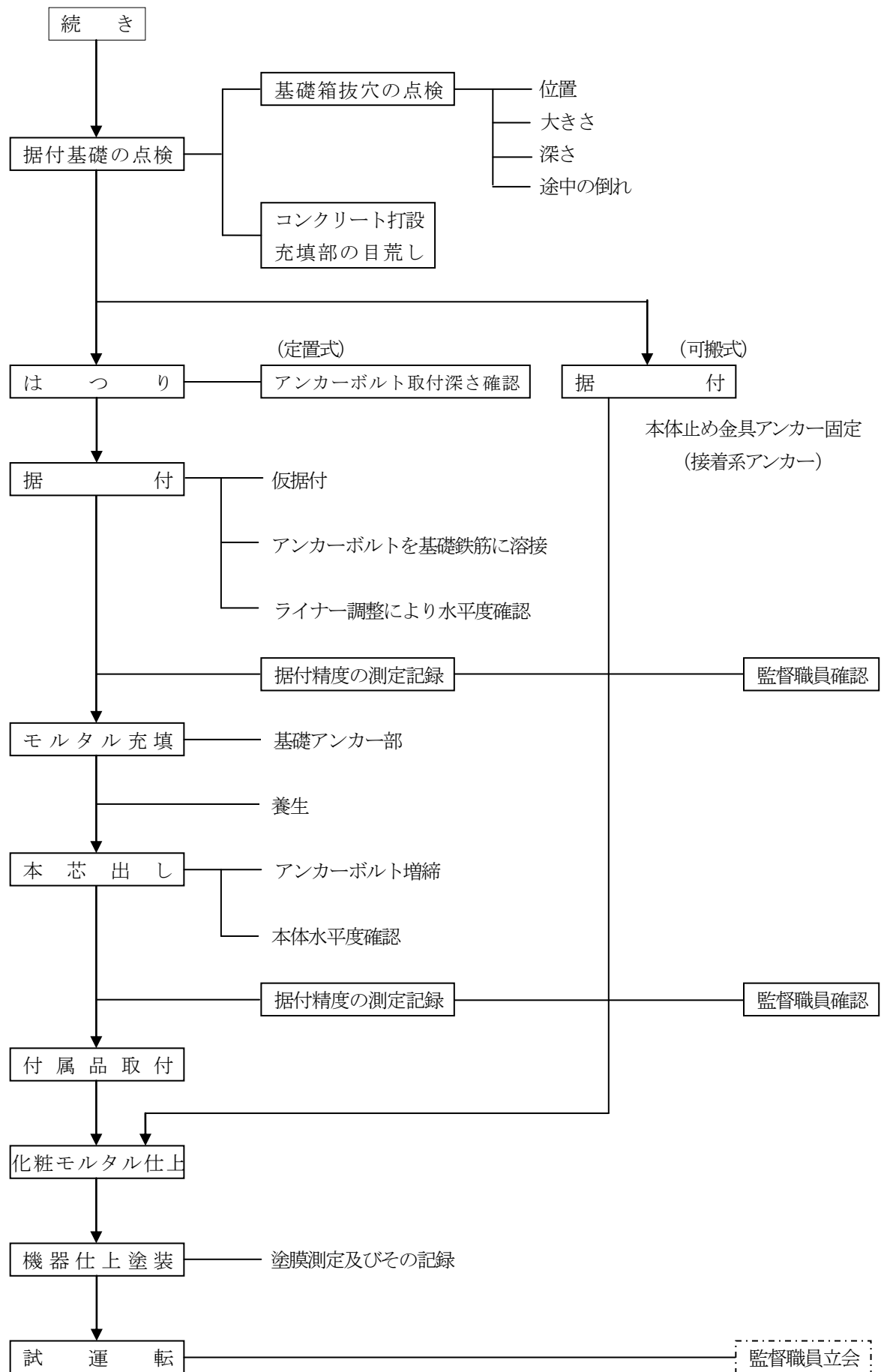
2. 16 共通補機

(5) コンプレッサー

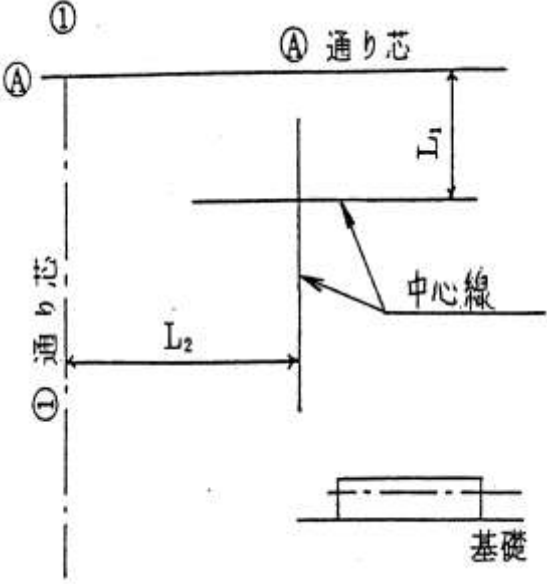
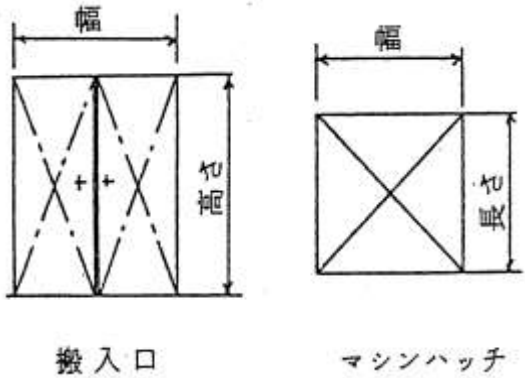
① 据付手順

(ア) コンプレッサー据付フローチャート

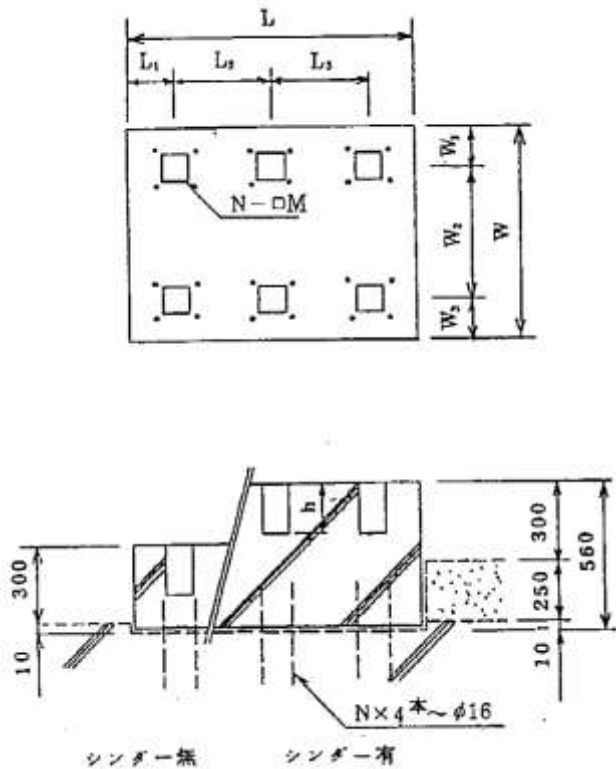




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
据付面の基準線及び基準点の確認	据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）から図面寸法及び現地状況により機器の軸芯を通る中心線を決定し、基準面に墨出しをする。 この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。	
搬入口の実測	建屋への搬入口の位置確認及び幅、高さの寸法を実施する。 建屋内搬入孔（マシンハッチ）についても寸法を実測する。	 搬 入 口 マシンハッチ
(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。		

③据付標準基礎図

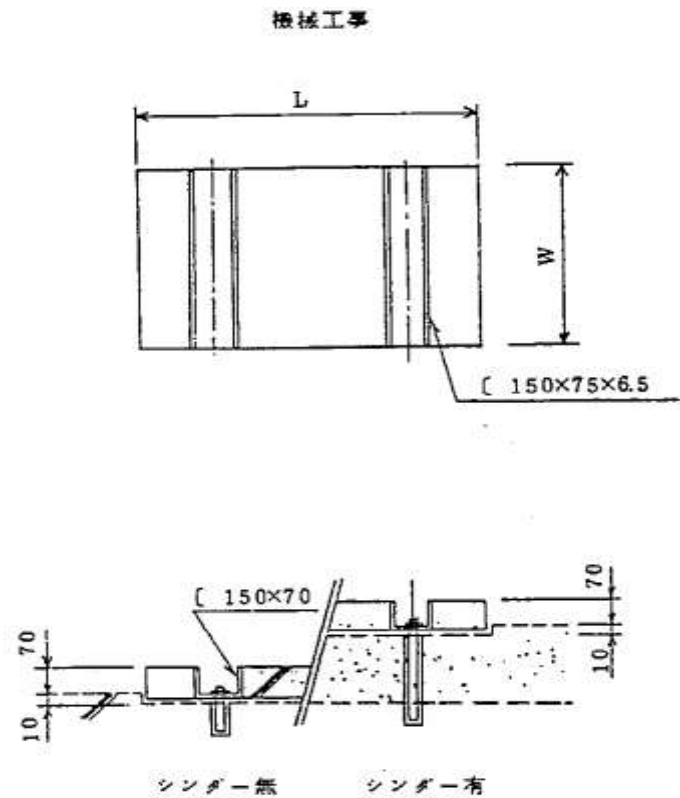


単位：mm

記号	L	L ₁	L ₂	L ₃	W	W ₁	W ₂	W ₃	N	□M	h
吐出口径									(ヶ)		
40A	1500	370	500	125	700	190	400	110	6	150	250
50A	2000	775	550	125	800	240	400	160	6	150	250
65A											
80A	2100	850	550	150	850	270	400	180	6	150	250
100A	3000	950	900	250	1300	400	500	400	8	150	250

設計条件・仕様	特記事項 1.鉄筋コンクリートは、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。	施工注意事項 (注記)	図面名称	フ ア ン
			図面番号	据 付 標 準 基 礎 図

③据付標準基礎図



単位：mm		
電動機	記号	
	L	W
0.4 KW	840	480
0.75	1030	500
1.5	1270	500
2.2	1410	500
3.7	1520	520
5.5	1710	580
7.5	1720	670
11	1480	670

設計条件・仕様	特記事項 1.鉄筋コンクリートは、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。	施工注意事項 (注記)	図面名称	フ ア ン 据 付 標 準 基 礎 図
			図面番号	

④ 試験・試運転

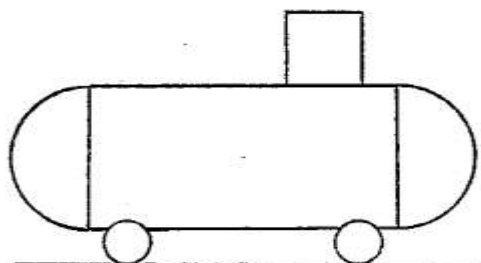
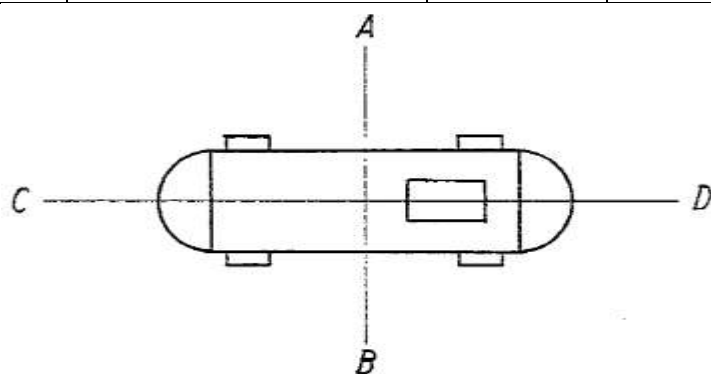
種 別	試 験 内 容		判定方法及び基準	記録事項	判定	摘 要
	運 転 準 備	絶 縁 抵 抗 測 定	低圧電動機はケーブルも含めた絶縁抵抗が0.2MΩ以上であること。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による。 制御回路は小形のみ
		給 油	潤滑油、グリース等の給油及び給油状態を確認すること。			
	運 転 確 認	単 体 チェ ッ ク	起動、運転動作、異常振動、異常音、湿度上昇、異常発熱の有無、電流値を確認			
	性 能 確 認	電 圧	定格電圧の±10%以内であること。			
		電 流	定格電流値以下であること。			
	組 合 せ 試 験	自動運転時の他機との動作	連動シーケンスの確認。			大形のみ
		中央・現場盤の作動表示	運転操作表示、警報の確認			

⑤ 施工記録

施工管理記録

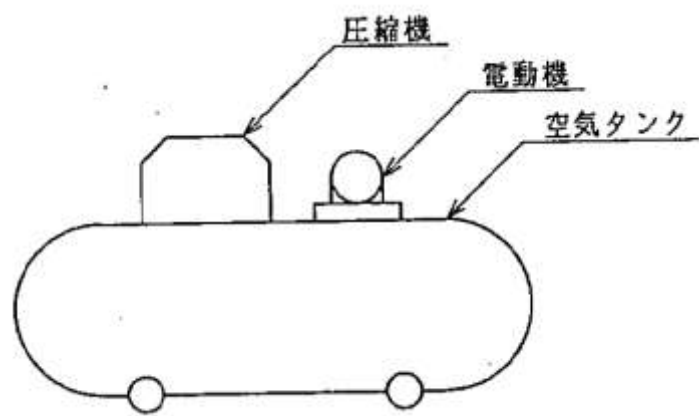
コンプレッサー水平度測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	



水準器による測定方向	
A - B	C - D

許容値 mm(1 m 当り)以内



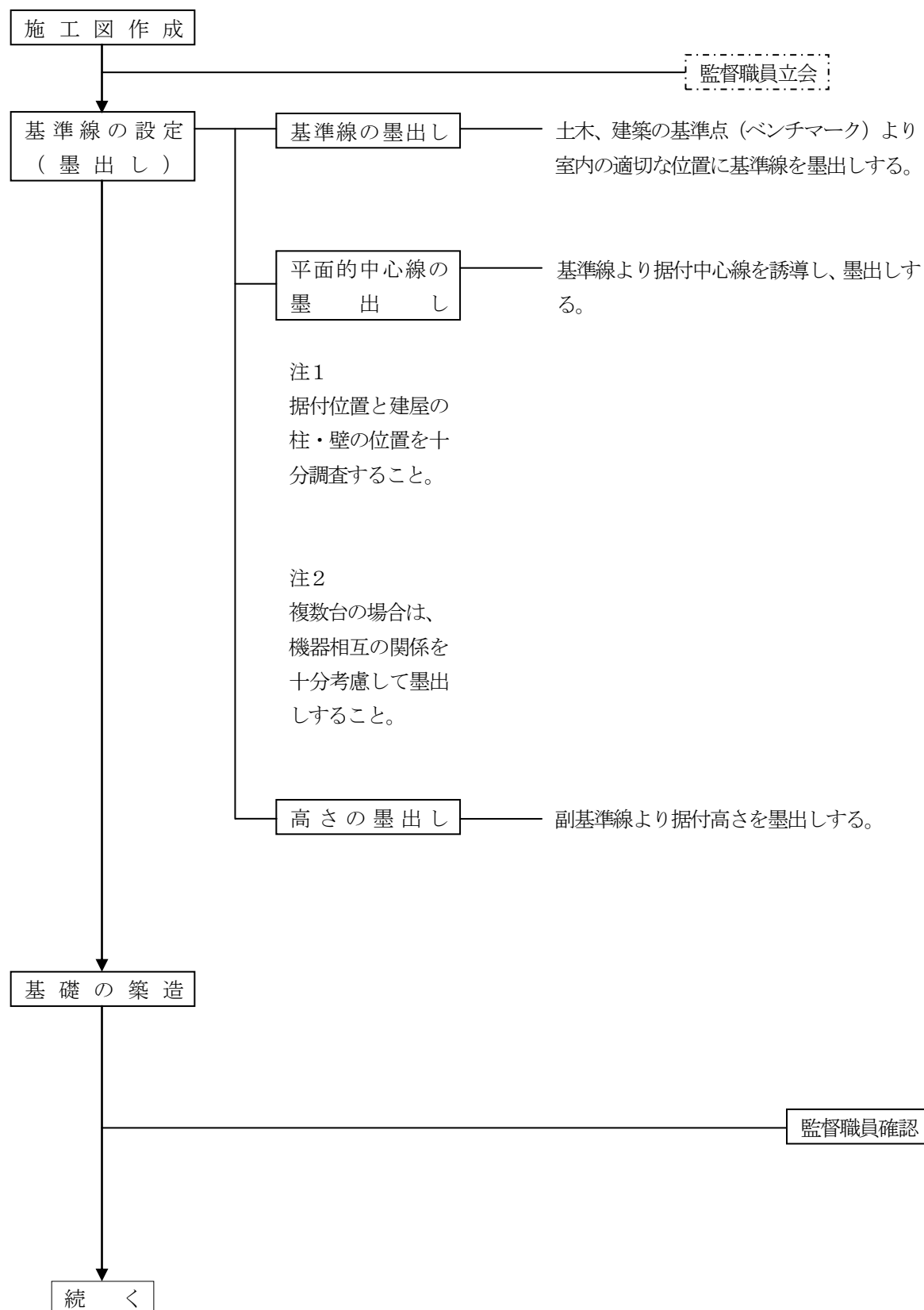
コンプレッサ

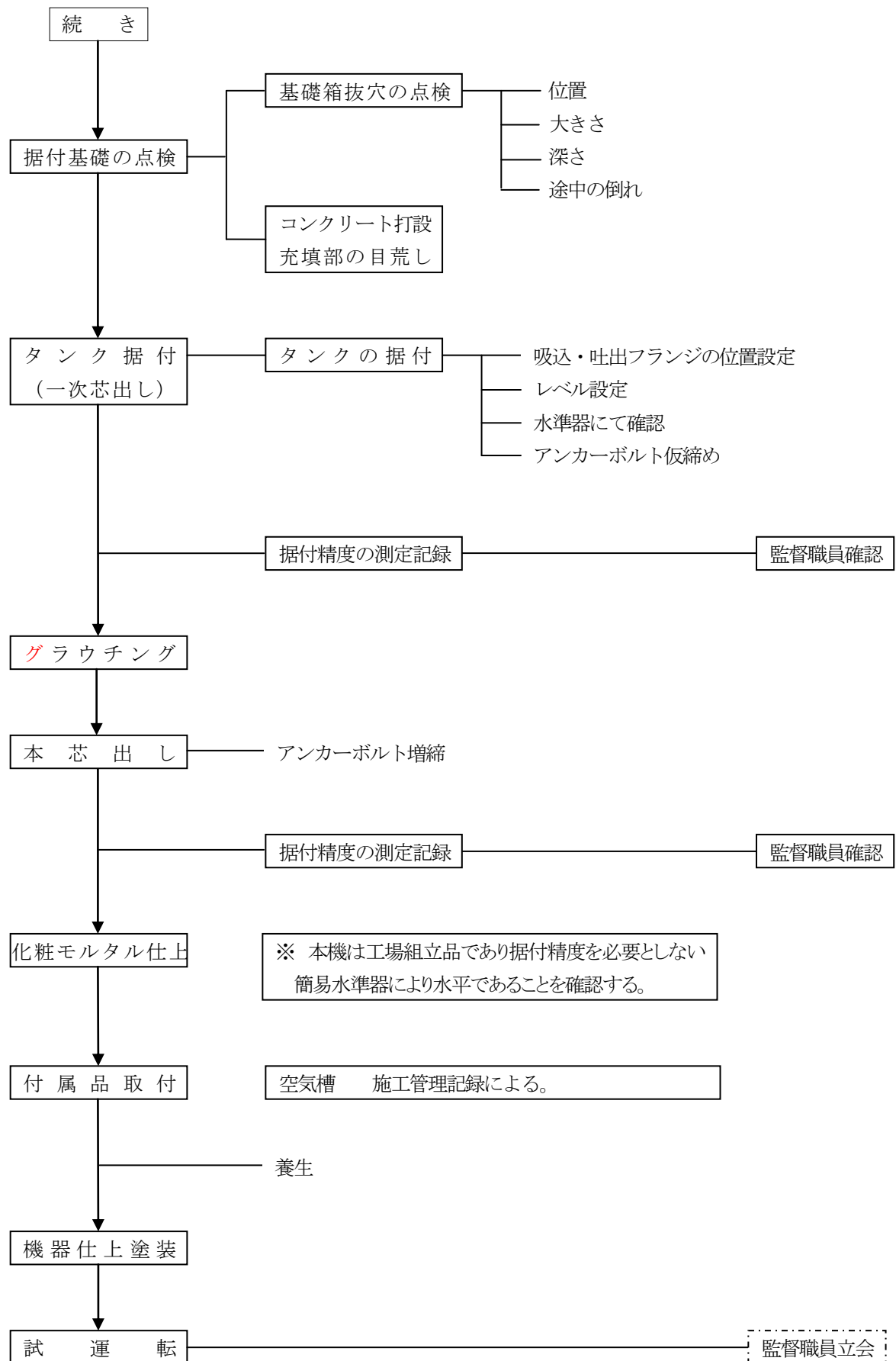
2. 16 共通補機

(6) 空気タンク

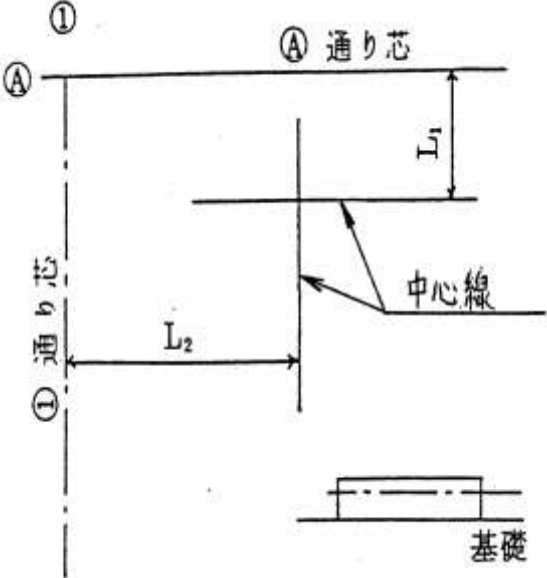
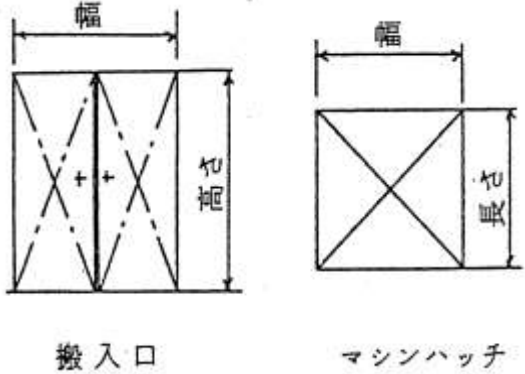
① 据付手順

(ア) 空気タンク据付フローチャート

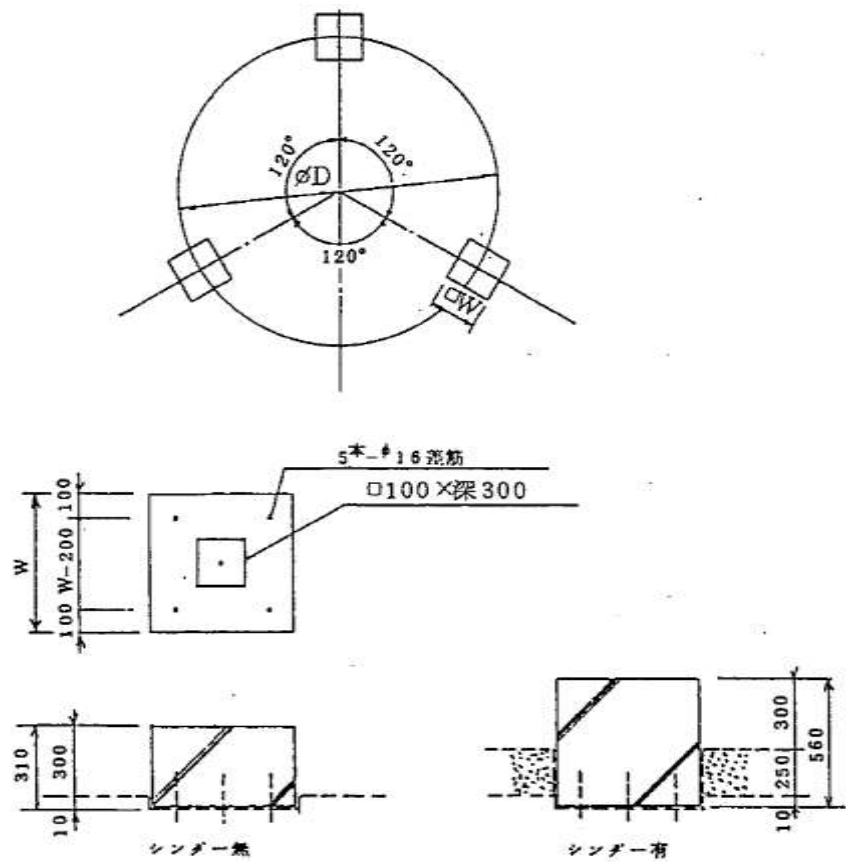




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
据付面の基準線及び基準点の確認	据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）から図面寸法及び現地状況により機器の軸芯を通る中心線を決定し、基準面に墨出しをする。 この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。	
搬入口の実測	建屋への搬入口の位置確認及び幅、高さの寸法を実施する。 建屋内搬入孔（マシンハッチ）についても寸法を実測する。	
(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。		

③据付標準基礎図



単位：mm

容量 ^{m³}	記号	W	D	容量 ^{m³}	記号	W	D
0.3				3.0	400	1000	
0.5				4.0			
0.8				5.0	400	1100	
1.0	300	800		8.0			
1.5				10.0	400	1300	
2.0	300	1000					

設計条件・仕様	特記事項 1.鉄筋コンクリートは、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。	施工注意事項 (注記)	図面名称	フ ア ン 据 付 標 準 基 礎 図
			図面番号	

④ 試験・試運転

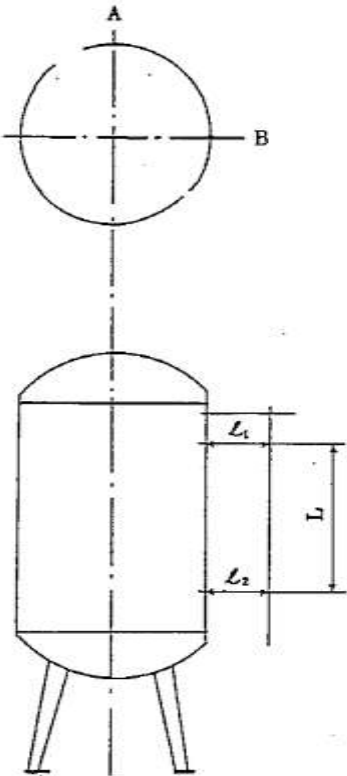
種 別	試 験 内 容		判定方法及び基準	記録事項	判定	摘 要
	運 転 準 備	据 付 点 検	各機器の据付が公差内であるか。			
		気 密 試 験	本体の出入口及び各ノズルを密閉し、空気圧縮機にて加圧し、使用圧力をかけ放置後圧力降下の有無の確認と石鹼水による漏洩チェックを行う。			

⑤ 施工記録

施工管理記録

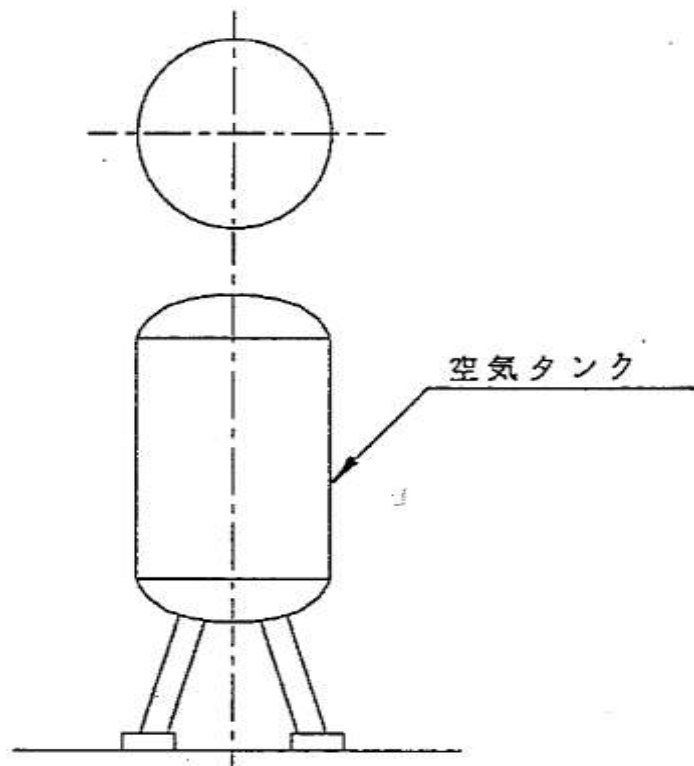
空気槽測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	



垂直度 $\frac{|L_1 - L_2|}{L}$

測 定 項 目	据付精度基準値	垂 直 度	
		A	B
タンクの垂直度	1/100 以内		

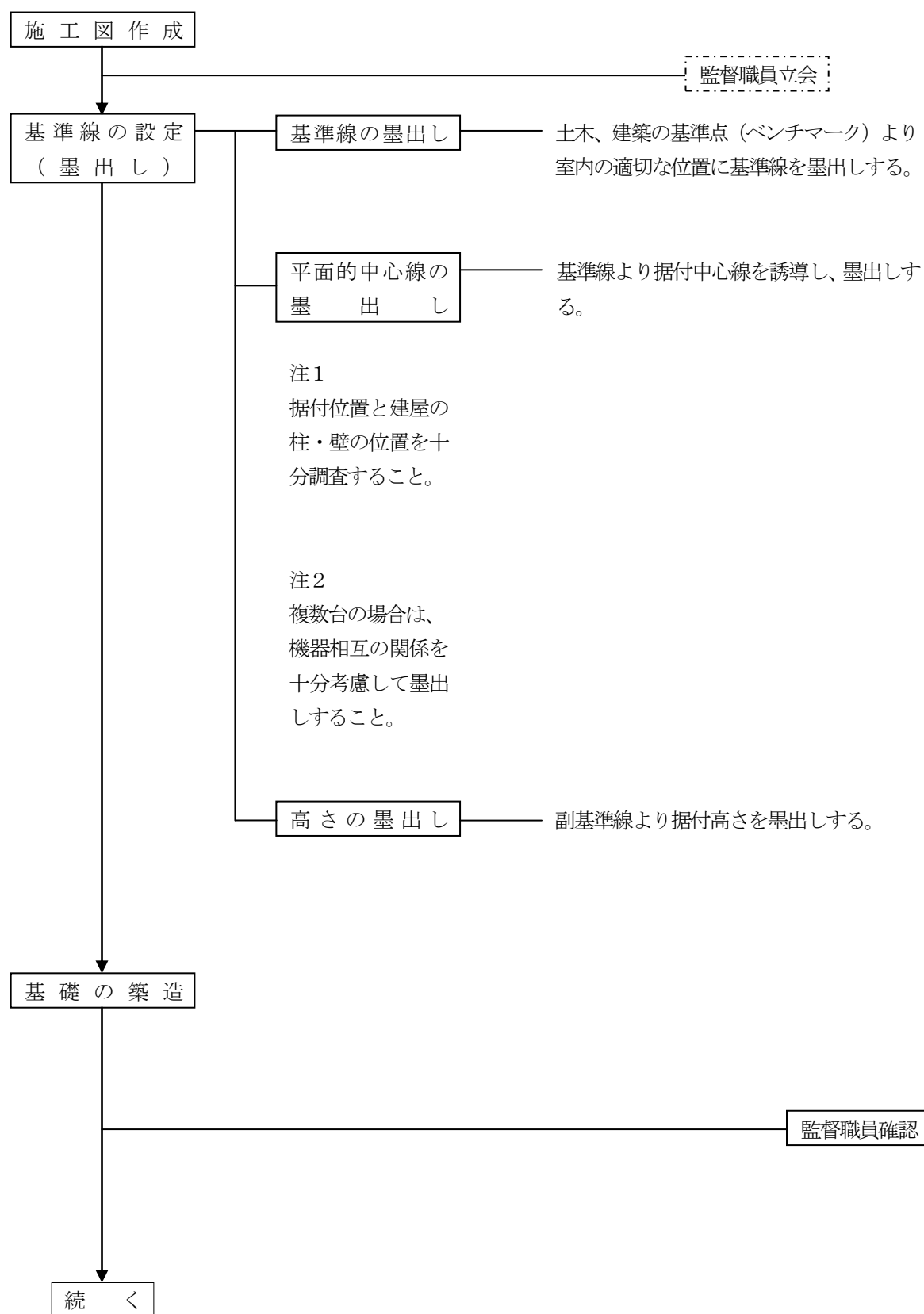


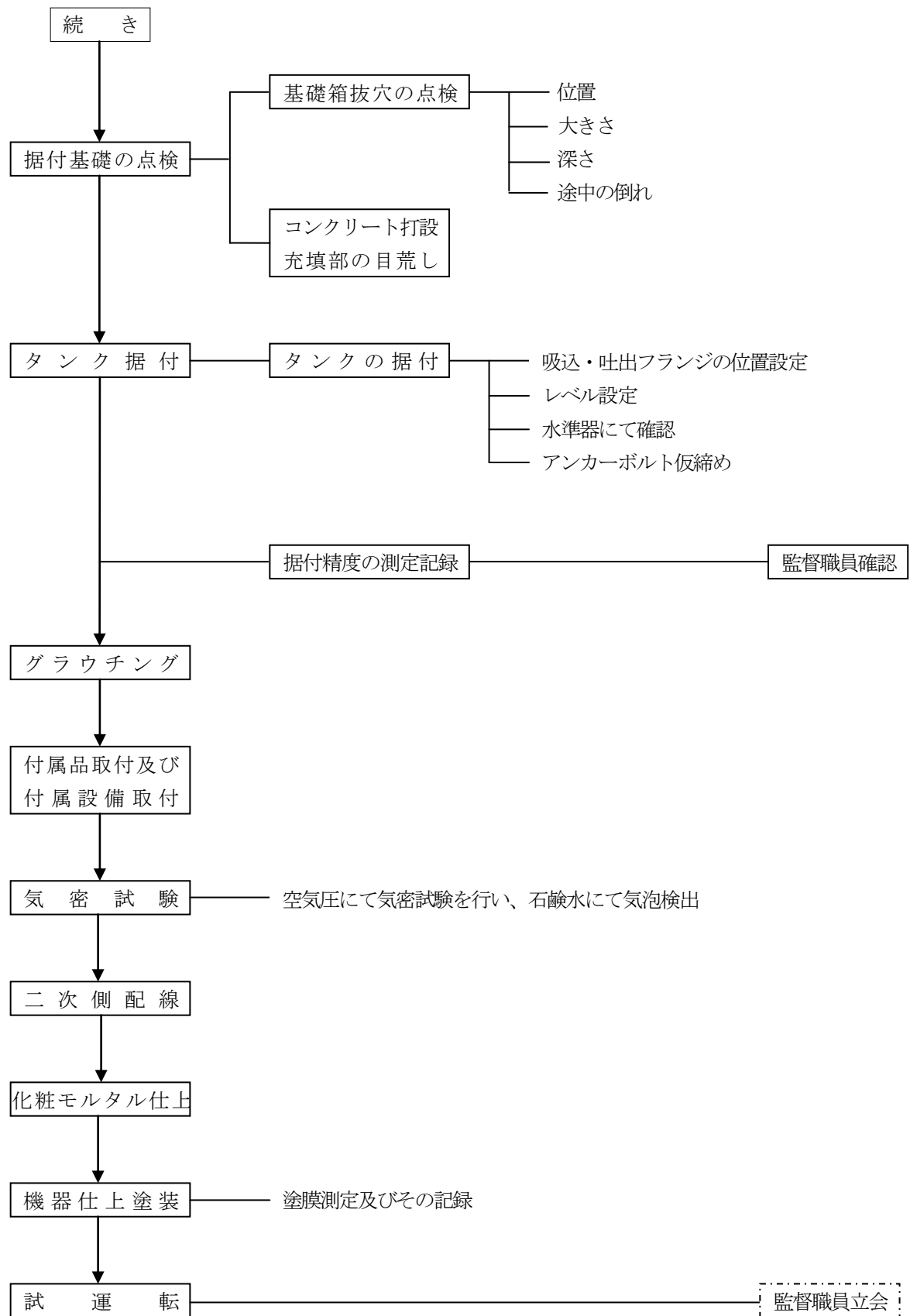
空気タンク

2. 16 共通補機

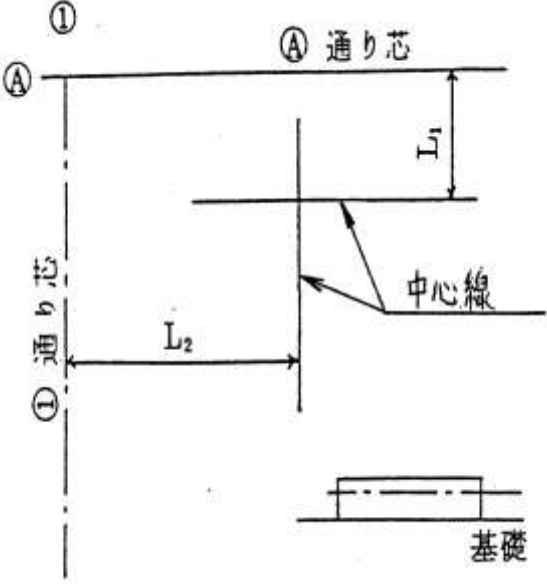
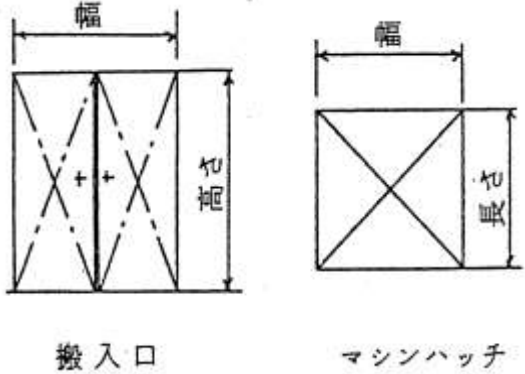
(7) 貯留タンク

ア) 貯留タンク据付フローチャート

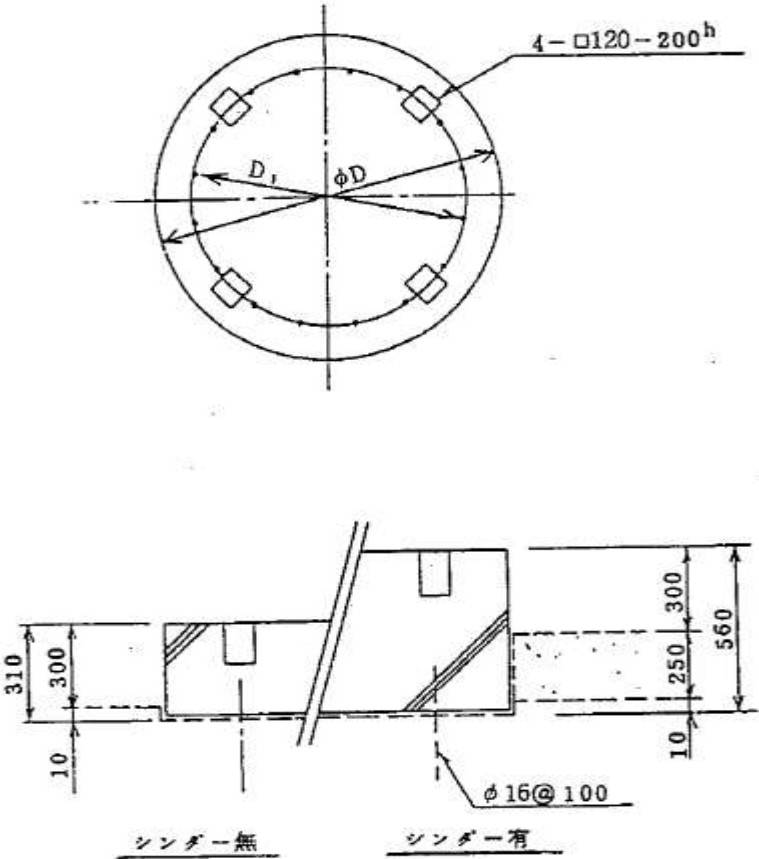




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
据付面の基準線及び基準点の確認	据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）から図面寸法及び現地状況により機器の軸芯を通る中心線を決定し、基準面に墨出しをする。 この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。	
搬入口の実測	建屋への搬入口の位置確認及び幅、高さの寸法を実施する。 建屋内搬入孔（マシンハッチ）についても寸法を実測する。	
(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。		

③ 据付標準基礎図



単位：mm

記号 容量	D	D ₁
2 m ³		
3		
4		
5	2200	1900
6		

設計条件・仕様	特記事項 1.鉄筋コンクリートは、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。	施工注意事項 (注記)	図面名称	フ ア ン 据 付 標 準 基 礎 図
			図面番号	

④ 試験・試運転

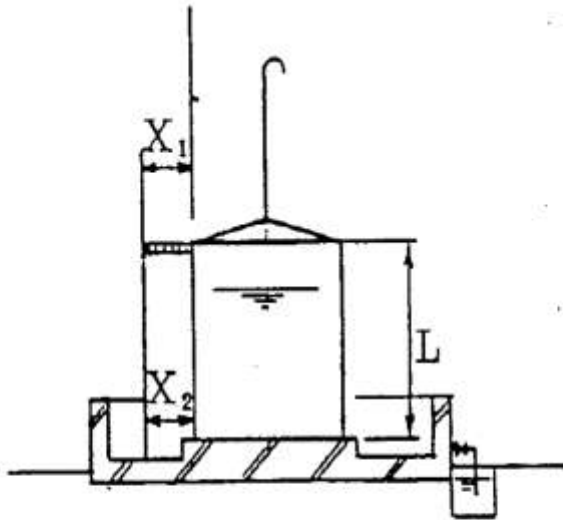
種 別	試 験 内 容		判定方法及び基準	記録事項	判定	摘 要
	運 転 準 備	据 付 点 検	水張りによる漏洩のチェック。 原液受入状態の確認。 液位の設定。			

⑤ 施工記録

施工管理記録

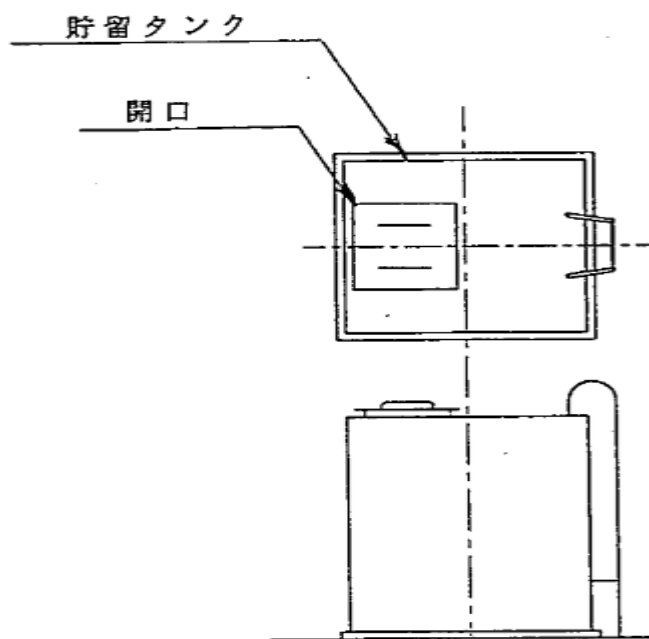
貯留タンク据付測定表

工 事 名 称			
施 工 場 所		測 定 年 月 日	
機 器 名 称		測 定 者	
機番 (No)		立 会 者	



測 定 位 置	基準値	測 定 値			$\frac{X_1 - X_2}{L}$	備 考
		X ₁	X ₂	L		
1	1					
2	100					

許容値 mm(1 m当り)以内



貯留タンク